



またかた

よろこび多いまちづくり

社協だより

vol.22

平成24年
2月1日号

第7回 喜多方市社会福祉大会

とき **平成24年2月23日(木)**



〈講師〉
朝日新聞記者 **中山 由美氏**

なか やま ゆ み

2003年11月から16カ月間、女性記者として初めて観測隊に同行して南極で越冬。09～10年に再訪し、隕石探査を取材した。

昨年は、東日本大震災の津波被災地を長期取材。

9:30～ 式典

- ・地域福祉功労者表彰
- ・ボランティア活動の作文発表

11:15～ 記念講演

ところ

喜多方市総合福祉センター
多目的ホール

記念講演

「南極越冬から東日本大震災へ～現場を歩いて」

講演内容

南極大陸の深さ3035mから掘り出した72万年前の氷は、地球の気候変動を、日本隊が見つけた1万7千個の隕石は太陽系誕生の謎を語る。南極から地球が、そして宇宙が見えてくる。

東日本大震災の被災地は、海の環境、行方不明者の捜索、放射能の影響…。まだ目が離せない問題が山積する現在、復興への展望を考える。

● おもな内容 ●

- 共同募金運動実績報告…………… 2
- 高齢者生産活動センター会員募集… 3
- 各地区ふれあいだより…………… 4・5
- ご存知ですか
「高齢者生活福祉センター」 …… 8

社会福祉大会はどなたでも参加できますので、お誘い合わせの上ご来場下さい。

主催 喜多方市・喜多方市社会福祉協議会

問合せ 喜多方市社会福祉協議会(喜多方市総合福祉センター内)

☎0241-23-3231

平成23年度赤い羽根共同募金運動にご協力ありがとうございました

御 礼

市民の皆様におかれましては、ご健勝で新しい年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

平成二十三年度赤い羽根共同募金運動は「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、十月から三ヶ月間全国一斉に展開され、市民一人ひとりの善意により地域における社会福祉の充実を目標としてきました。皆様からお寄せいただいた浄財は、援助を必要としている方への激励や、社会福祉増進のための地域活動等に配分されることとなっております。

特に平成二十三年は東日本大震災の地震と津波の被害に加え福島県は、原発事故にともなう放射能汚染と風評被害という四重の被害に見舞われました。加えて夏には豪雨災害もあり、甚大な被害を受けた一年となりました。それらの災害により、多くの方が被災し、住み慣れた地域での安心した生活が奪われ、コミュニティーの存続が危ぶまれる事態となりました。そのような状況下で、共同募金運動の趣旨をご理解いただき、地域のたすけあいの輪を広げるためのご支援にご協力を賜りましたことを深く御礼申し上げます。

平成二十四年二月

共同募金会喜多方市支会長 山口 信也
喜多方市社会福祉協議会長 武藤 顯夫



赤い羽根共同募金結果報告・歳末たすけあい募金寄託状況報告

	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
喜 多 方 地 区	4,744,269円	2,248,729円
熱 塩 加 納 地 区	497,392円	568,500円
塩 川 地 区	2,291,359円	1,263,353円
山 都 地 区	894,263円	669,202円
高 郷 地 区	356,800円	349,330円
合 計	8,784,083円	5,099,114円

災害ボラセン通信

東日本大震災義援金実績(H23.12.31現在) ☆ **21,505,061円**

ご協力ありがとうございます。(※義援金につきましては、現在も継続して受付しております。)

●喜多方市内に避難されている方への支援

喜多方市内には、624名(H24.1.5日現在、喜多方市発表)の方が東日本大震災によって避難をされております。寒さ厳しい冬の経験もない中、慣れない土地で不安な生活を送られていることと思います。現在、喜多方市社会福祉協議会でっております。

- ・心配ごと相談所(よろず相談) : 来所・電話相談受付
- ・おもちゃ図書館(子育てサロン) : 自由参加を、是非御利用下さい。

お気軽に御利用ください!

喜多方市高齢者生産活動センター

平成24年度 新会員募集お知らせ

- 募集期間：H24.3.1～H24.3.31
- 募集人員：各グループ 10名程度
- 会員資格：60歳以上の市内在住者
- 費用：年会費及び材料費



☆陶芸グループ

(週2回 1班は火・木曜日、2班は水・金曜日)

地元「宮津の粘土」や流紋、笠間、志野粘土などを使って花器や茶碗、皿などを作陶し、販売も行ないます。

☆手芸グループ (毎週火曜日)

籐・編み物・バッグ・パッチワーク・起き上がり小法師などを製作販売しています。

☆押し花絵グループ (月2回程 金曜日)

乾燥花々の押し花で、葉や額絵、ブローチなどを製作販売しています。

☆織物グループ (毎週木曜日)

卓上織り機を使ってマフラー・コースター・テーブルセンター・バッグなどを製作販売しています。

☆園芸グループ (毎週火・木曜日)

圃場や温室を使って花木を栽培し、販売も行ないます。

☆菌茸グループ (春から秋の40日程度)

椎茸を栽培し、原木の菌打ち作業や生椎茸・乾燥スライス加工などをして販売しています。

☆わら工芸グループ

(10月から12月を中心とした50日程度)

わらや菅を使って、注連縄や玄関飾りを製作販売しています。

※グループ活動には、生産活動センターまつり、各種イベントへの出展や販売活動・体験教室などもあります。

○会費等は各グループにより異なりますので、詳細については、問い合わせ下さい。

問い合わせ、申込み

喜多方市岩月町宮津字火付沢 3567-1
喜多方市高齢者生産活動センター
TEL 0241-24-2297

【行き】.....送迎バス

センター(8:45発)→①入澤病院前→②出雲神社前→③リオンドール仲町店前→④市役所前→⑤三万石前→⑥図書館前→⑦塗物町屯所前→⑧喜多方駅(9:10)→⑨COOPプラザ店前→⑩ローソン清水台店前→⑪コメリ松山店前→⑫北町公園前→⑬岩月農協倉庫前→センター(9:45着)

【帰り】.....

センター(3:10発)→行きと逆コース
※曜日により多少コースが変更になることがあります。

陶芸教室開講のご案内

喜多方市社会福祉協議会塩川支所・山都支所では、平成24年度陶芸教室受講生を募集します。

募集期間 平成24年2月1日～3月31日
開講期間 平成24年4月下旬～11月中旬
会員資格 概ね55歳以上で喜多方市内在住の方

尚、詳細なお問合せ、お申込みは下記までお願いします
喜多方市社会福祉協議会 塩川支所 TEL 0241-27-3948
山都支所 TEL 0241-38-3100

世界で一つだけの作品を
つくってみませんか



ふれあいだより



▶ 喜多方地区 おもちゃ図書館 クリスマス会

12月9日、喜多方市社会福祉協議会本所(総合福祉センター)で開催している「おもちゃ図書館」にサンタクロースとトナカイがやってきました。

サンタさんは、子供たちと一緒にどうぶつ体操をしたあと、お楽しみのクリスマスプレゼントを一人ひとりに手渡し、「来年もまた来るからね」と約束して、フィンランド?!に帰って行きました。



夢の森デイサービス かわいい子供たちがやって来た! ▶ 熱塩加納地区 No.1



11/22(火)に松山小学校4年生児童34名と12/16(金)に松山幼稚園児11名が訪れ、歌や踊りを披露してくれました。

とっても真剣に踊る子供たちの姿に、利用者の中には涙ぐみながら観ていた人もいました。利用者にとって、子供からもらうパワーは大きいです。

来年もまた見せてくださいね。待ってます。

▶ 熱塩加納地区 No.2 平林さん全国大会で銀メダル!! 第11回全国障害者スポーツ大会(おいでませ!山口大会)

昨年10月22日~24日に開催されました全国大会に福島県代表として、身体障がい者福祉協会熱塩加納分会会員の平林孝子さんがソフトボール投げに出場し、全国から50名近い選手が出場したなかで、銀メダルを獲得されました。おめでとうございます。

本人のコメント 全国大会に出れるなんて思わなかった。銀メダルが取れて大変うれしかったです。冥土の土産になりました。



地域福祉事業のご紹介

▶ 塩川地区



平成24年度からのサロン開始に向け、活発な意見交換がされた別府地区役員会



ベルハウス塩川へ訪問し踊りや歌などを披露して交流をはかった虹の会員の皆様



歳末たすけあい地域福祉配分事業助成金を利用した塩川町第5区によるクリスマス配分事業

▶ 山都地区 支援ハウスの『新年お茶会』より

去る1月2日、しゃくなげホームの支援ハウスでは、新春のお茶会を開きました。利用者の皆さまがテーブルを囲み、「今年もお互いに健康でいられますよう、災害の無い良い年になりますように。」と声をかけ合っていました。この後、職員が吹くハーモニカを聴いていただきました。懐かしい曲に合わせて口ずさむ歌声も聞こえ、和やかなひと時となりました。



胸にあったか赤い羽根

10月30日、児童ボランティア育成事業の一環として、高郷小学校5年生4名のみなさんが街頭募金体験をしました。この日は「たかさとまち文化祭」が開催され、模擬店や物産店が並ぶテントの一角をお借りして募金活動をしました。たくさんの人の前で募金を呼びかけるのは少し恥ずかしかった様子でしたが、一生懸命がんばる姿に多くの方が募金をしてください、あいにくの曇り空でも温かい心が通い合った日となりました。



平成23年度

在宅介護教室を開催しました!

平成23年度在宅介護教室を開催しました!

喜多方市社会福祉協議会では、高齢者を在宅で介護しているご家族や、介護に関心のある市民の方々を対象に正しい介護方法や、介護保険制度や介護サービス等に関する情報を提供するため、平成22年度より在宅介護教室を開催しております。

今年度は介護保険制度、認知症についての講義と、高齢者疑似体験、車椅子の使い方の実技を内容として、10月、11月に市内3会場で延べ37名の受講者参加のもと開催しました。



喜多方市功労者表彰 おめでとうございます!

平成23年11月2日に喜多方プラザで行われた平成23年度喜多方市表彰式において、民生児童委員として多年にわたり住民福祉の増進のため活動してこられた次の方々が「社会福祉・保健衛生功労者」として表彰されました。

- 井上 一雄さん(東四ツ谷)
- 小林 三夫さん(塩川町第14区)
- 須藤 紘次さん(上三宮二区)
- 高橋 宗胤さん(豊川町太郎丸)
- 山口 勇さん(慶徳町松野)



ふれあい

いきいきサロン

シリーズ NO.7

坂井いきいきサロン (H12年設立)



高齢者のふれあい・生きがいがづくり活動の一環として社会福祉協議会松山支部から「ふれあいいきいきサロン事業」の提言を受け、地区の民生委員が呼びかけ、行政区長や区役員の理解と協力、地区の皆さんの賛同を得て設立しました。

設立から12年目を迎えますが活動は手芸や折り紙、温泉めぐりに芋煮会、三観音参りと年間を通して参加者が楽しめるように工夫しています。

この日は、サロン活動で毎月お世話になっている集会所の座布団のほつれを繕う作業を行いました。感謝の心を込めて…

その他時間がある時は布巾を縫い、毎年福祉施設や児童館に届ける活動をしています。



地域包括支援センターです!

10/14 茶話会 血圧やムシの話し会
参加費 10:00~11:30
B. 会費 100円

〈介護予防教室〉

今年度の出前介護予防教室は平成24年1月5日現在28箇所にお邪魔させていただきました。血圧測定、介護予防体操、脳トレーニングの指体操、ミニ講話(認知症の予防や口腔ケアについて等)の他、茶話会の時間を皆さんとともに過ごしています。とくに、脳トレの指体操は好評です。



また、秋以降は熱塩加納地区ふれあい福祉協議会主催で町内6地区で延べ8回出前介護予防教室に伺いました。



〈喜多方市介護支援専門員研修会〉

12月7日に地域包括支援センター主催のケアマネジャー支援事業として、今年度2回目の喜多方市介護支援専門員研修会を開催いたしました。昨年に引き続き、県介護支援専門員協会 会長千葉喜弘氏をお招きし、介護事故とリスクマネジメントについて講義をいただきました。

市内の居宅介護支援事業所より参加した40名の介護支援専門員は、熱心に聴講され、特に「リスクマネジメントの最高の対応策は利用者への普段の接遇にある」という言葉に皆うなずき、日頃の仕事を振り返っていました。



高齢者の方々の日頃の悩み相談は… 喜多方市地域包括支援センター TEL.0241-21-8856

〈ほのぼののニュース〉

朝夕はひとときわ冷え込む日が続いております。

道には落ち葉の散り敷くところとなります。皆様にとっては、毎日、多忙の日々を送っておることと思います。

此の度の東日本大震災に際しましては、恐ろしさ、悲しさ、怒り、と被災者にとっては、ふんだりけつたりです。

東電の原発事故により、故郷をおわれ、風評被害で、未だに苦しめられております。この先、見通しも立たず、大変な時代です。

若者にとっても住みにくい社会であり、高齢者としては、住みやすく、先の短い人生を心配なく過ごしたいものですが、ムリか、ムリだね。

年金生活の私ではありますが、春先のこととして、被災者が心配で心配でたまらず、義援金を出しました。

高齢者の面倒を世話しておられる職員の皆様、ご苦労様です。

今年も年金から、ささやかながら活用してもらえらることに感謝しております。少しでも、来年も頑張りますよ。

一市民より

昨年の2月1日号(No.118)で紹介いたしました「市民」さんから今年度も、お手紙と一緒に善意のご寄付が届けられました。

せんが、喜多方市にはこのような素晴らしい方がいらつしやることを思うと、ほのぼのとした幸せを感じます。「市民」さん、これからもお健やかに、お過ごしください。

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立させていただきます。
(順不同・敬称略)

(平成23年9月1日～12月31日受付分)

一般寄付

〈喜多方地区〉

あやめ舞踊会
一市民他匿名三件

会津キリスト教連合会

山本 豪

唐橋 秀子

太田 富士雄

〈熱塩加納地区〉

大沢 政子

原 重助

〈塩川地区〉

渡部 久子

喜多方商工会女性部塩川支部

〈山都地区〉

後藤オヨツ

東大和市蔵敷自治会

喜多方市立山都小学校

ご遺志による寄付

喜多方地区

塗物町 外島 竹義

関柴町京出 菊地 一浩

豊川町渋井 立川美由紀

岩月町稲田 山口 光治

松山町南桜ガ丘 五十嵐久子

上三宮町下三宮 鈴木 宣彦

塗物町 山田 守男

豊川町高吉二区 二瓶 信次

松山町南桜ガ丘 穴澤 茂夫

埼玉県上尾市 佐藤 利明

桜町 田部 綾子

関柴町上高領 星 義彦

下町南部 物江 忠嗣

豊川町綾金

会津若松市

神奈川県横浜市

松山町高畑

豊川町高吉一区

寺町一区

花園町

松山町高畑

岩月町宮中

関柴町関柴

関柴町上高領

南町

松山町清水台

寺町二区

寺町一区

上三宮町護屋

熊倉町熊倉下

熊倉町獅子沢

岩月町下台

寺町二区

塗物町

岩月町下台

関柴町上高領

豊川町下高領

熊倉町熊倉上

菅原町

熊倉町七本木

岩月町稲田

西四ッ谷

上三宮町見頃

関柴町上勝

関柴町下勝

塗物町

関柴町上高領

五十嵐栄喜

佐藤 敏彦

花見 和則

渋谷 忠美

山口 啓一

佐瀬 伸子

小山 雄一

五十嵐 涉

穴澤 幸伊

伊藤 毅

渡辺まつ子

伊関 義一

遠藤 浩二

棚本 清春

大森 邦雄

高橋 一男

須藤 節男

伊藤 和美

菊地 修市

小山 淑子

五十嵐裕和

永山 信治

佐藤 護

十二村善喜

松本 美香

樋口 房子

赤枝 積

山口 保浩

大竹 正雄

佐瀬 庄一

遠藤 伝成

平田 義一

見原 智彦

田中 利一

豊川町渋井

松山町中村

慶徳町舞台田

幸町

慶徳町舞台田

慶徳町新町

南町

相馬市

関柴町上高領

関柴町上高領

関柴町上勝

上三宮町下三宮

関柴町上高領

豊川町太田

岩月町宮中

慶徳町豊岡

岩月町稲田

岩月町下台

上町東

花園町

豊川町一ノ堰二区

熊倉町獅子沢

茨城県水戸市

関柴町三城目

慶徳町新宮

豊川町渋井

慶徳町豊岡

寺町二区

岩月町天井沢

福島市

豊川町長尾

上三宮町上三宮一区

豊川町一ノ堰二区

上町東

室井 妙子

岩本 義人

荒川 一男

逆井 礼子

夏井 二郎

居在家義次

鶴川 賢一

加藤 隆司

小野塚義家

飯塚 敏

佐瀬 久

齋藤 志朗

加藤 祐一

佐原 隆

穴澤 善美

佐々木 昇

佐藤 好

小檜山又三子

水戸 昇

島崎 信彦

古山 敬助

棚本 政則

山口 恒治

穴澤 規良

上野 正典

立川 宏

佐藤 忠男

鈴木 勝之

清水 啓一

小澤 祐輔

手代木進哉

瓜生 知記

松川 大輔

五十嵐雄一

岩月町稲村

寺町二区

関柴町上勝

慶徳町新町

松山町清水台

岩月町稲田

新崎

針生

鷺田

渡部 光清

高久 茂

中森 鉄男

猪俣 泰治

福田 定充

菊地 俊夫

五十嵐 昇

石井 淳一

澤井 貴史

長谷川八州男

三浦 邦江

岩下 榮

小林 俊行

上窪 上窪

上窪 上窪

深沢 昭司

遠藤 宏和

長谷川浩子

小椋 伝

澤井 一弥

入岡 壽一

遠藤 由浩

穂本 義秋

古山 晴朗

瀬戸 健吉

入岡 澄雄

武藤 勝江

沼田 静雄

山田 善一

瀬戸 健吉

鈴木 忠男

中川 孝雄

大堀由起子

岩崎 利一

上原 木曾

貝沼 木曾

東常世 木曾

宮ノ目 木曾

柴城 木曾

能力 木曾

9区 木曾

金森 木曾

西常世 木曾

館ノ内 木曾

下窪 木曾

貝沼 木曾

別府 木曾

上窪 木曾

上窪 木曾

深沢 木曾

遠藤 木曾

長谷川 木曾

貝沼 木曾

大沢 木曾

5区 木曾

大木 木曾

源太 木曾

金川 木曾

能力 木曾

木曾 木曾

本木 木曾

早稲谷 木曾

舟岡 木曾

早稲谷 木曾

上林 木曾

賢谷 木曾

小布瀬原 木曾

寺内 木曾

大堀 和雄

高島 朗

田澤 一夫

安藤 信義

築田 和調

邊見 雄一

一重善太郎

佐々木さゆり

遠藤 大

押味 幸弘

武藤 平周

福地 正寛

渡部 義江

秋本 豊実

高松 文師

須田 和良

三橋 和久

大場 昌一

榎内 秀司

佐藤 嘉子

東條 哲也

尾崎 一憲

ご存知ですか! 『高齢者生活福祉センター』

この『高齢者生活福祉センター(通称:生活支援ハウス)』は、要介護高齢者等に対し、安心して生活が出来るよう居住サービス等を提供するものです。

山都町に『しゃくなげホーム』、高郷町に『かたくり荘』、それぞれの施設内に居住スペースがあります。(『しゃくなげホーム』10室、『かたくり荘』7室)、この居住の場を拠点に、要介護高齢者等の皆さまの独立した生活の助長をうながし、社会的孤立感の解消、心身機能の維持を図るとともに、その家庭の身体的負担や、精神的負担の軽減を図ることを目的としております。

利用条件: 概ね 65 歳以上で高齢等のため独立して生活することに不安があり、施設において日常生活を営むのに支障のない方で、次のいずれかに該当する方

- ①ひとり暮らしの方
- ②夫婦のみの世帯の方
- ③家族による援助をうけることが困難な方

※要介護認定者等が入居する
介護保険法に基づく施設ではありません。
※利用料は収入に応じて決定されます。
(光熱水費は別途)

※尚、生活支援ハウスの利用に関する問合せについては、下記までご相談下さい。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 喜多方市役所高齢福祉課 | ☎0241-24-5230 |
| 熱塩加納総合支所住民課市民サービス班 | ☎0241-36-2113 |
| 塩川総合支所住民課市民サービス班 | ☎0241-27-2153 |
| 山都総合支所住民課市民サービス班 | ☎0241-38-3821 |
| 高郷総合支所住民課市民サービス班 | ☎0241-44-2113 |



しゃくなげホーム支援ハウス居住棟の様子から▶

温泉であったまらんしょ!



寒い冬はあったかい温泉が一番ですね。ご家族と、仲間同士で、ゆっくりと温泉をお楽しみください。

是非、「夢の森」「花しょうぶの湯」をご利用ください。職員一同、笑顔でお待ちしております。



▲夢の森



▲花しょうぶの湯

施設名	温泉保養施設「夢の森」 (熱塩加納保健福祉センター内)	「花しょうぶの湯(いきいきセンター)」 (塩川保健福祉センター内)
泉質等	天然温泉 メタケイ酸(保湿成分)たっぷりの美肌温泉	人工温泉(トゴールシステム) 疲労回復効果抜群。あったまりますよ!
料金	入館料 大人300円 小人200円	入館料 400円(17時以降は300円) ※70歳以上の方、小学生、障害者手帳をお持ちの方は上記料金の半額です。
利用時間	9:00~21:00 ※最終入館は20:30	9:00~21:00 ※最終入館は20:30
休館日	毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)	毎週月曜日・12/29~1/3 (月曜日が祝日の場合はその翌日)
所在地	喜多方市熱塩加納町米岡字下平乙609番地	喜多方市塩川町字身神300番地1
電話番号	0241-36-3112	0241-27-3948

※喜多方市総合福祉センター(喜多方市市上江3646-1 ☎23-3231)にも入浴施設があります。大人200円(75歳以上、障がい者は無料)で入浴することができます。是非ご利用ください。
(入浴時間: 10:00~16:00、定休日: 毎週土曜日、12/29~1/3)



※きたかた社協だよりの作成経費の一部として、社協会員会費及び共同募金配分金を活用させていただいております。

編集発行 社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会
〒966-0043 喜多方市市上江3646番地1
TEL 0241-23-3231 FAX 0241-23-3296

メールアドレス info@kitakata-shakyo.or.jp
ホームページ http://www.kitakata-shakyo.or.jp/

●熱塩加納支所 TEL 0241-36-3112 FAX 0241-36-2776
●塩川支所 TEL 0241-27-3948 FAX 0241-27-3948
●山都支所 TEL 0241-38-3100 FAX 0241-38-3137
●高郷支所 TEL 0241-44-7111 FAX 0241-44-7112